



秦野フットボールクラブ

秦野フットボールクラブは1980年、秦野市内のサッカー普及・発展を目標に設立されました。

現在はスクール(幼児・小学生)40名からJr(1~6年生)135名・JY(中学生)60名・TOP(18歳以上)30名・シニアの категорияがあり、どの年代でも活動できる多世代型のサッカークラブとして活動しています。

Jリーグでは、小学生から大人までのチームを持ち地域に根ざしたチーム作りを行っていますが、秦野FCではJリーグ発足前からそうした理念を持ち、レベルこそ違いはあるもののそれに負けない活動を行っています。

また、日本サッカー協会および日本体育協会公認の指導員が在籍し正しい指導、年代ごとにあった指導、より良い環境作りを行っています。専任の事務局員兼コーチをおき、常勤スタッフ中心でクラブ運営や指導にあたっています。専任コーチのほかに審判・アシスタントスタッフのサポートにより、入会者の保護者の負担になる当番や、引率などは無いようにしています。

●2014年度JYスタッフ(2015年度も継続予定):

常勤スタッフ:多田浩行、岡村吉朗、和田朋之、飯野雄介(2014年9月より新任)

アシスタント・審判スタッフ(土日中心):飯田徹、齊藤貢、大森光春、小川育男

●卒業生進路

ベルマーレユースには現在2名所属中(ジュニアユースから1名、ジュニアから1名)

秦野高・藤沢清流・座間高など近隣公立高校に勉強と両立により入る選手や、日大藤沢高・向上高校・相陽高校・東海大相模高などの私立高校にスポーツ推薦をもらい進学している選手が多くいます。(特待制度で入学する選手もいます)

●施設

練習場は地主様のご理解とご協力により土地をお借りし、1989年3月には照明完備の専用練習場(土グランド)として完成。(施設名:秦野FC羽根グランド)2006年4月に人工芝グランドに改修が完了(施設名:フットボールパーク秦野)。人工芝なので雨の日でも気にせず練習できるようになりました。

また夜間照明も完備しており、夜も練習が可能です。そのほかにもクラブハウス・更衣室・シャワーを併設するなど、より良い環境でサッカーができるようになりました。

クラブ専用マイクロバスを所有し、平日練習の送迎や日帰り・宿泊を伴う遠征などを適宜いれております。



ジュニアユースではサッカーをする上で、また身体的にも成長する大事な時期に専門的な指導を施し選手の育成を目的に活動しています。